

社会資本整備総合交付金チェックシート

計画の名称：水木しげるロード地区における妖怪に逢える街なみの形成

事業主体名：街なみ環境整備事業

チェック欄

I. 目標の妥当性	
①上位計画及び関連計画、関連事業との整合性が確保されている。	○
②地域の課題を踏まえて、まちづくりの目標が設定されている。	○
③対象地区についての現状分析が適切になされている。	○
④まちづくりの必要性という観点から、地区の位置づけが高い。	○
⑤緊急性の高い課題に取り組む内容となっている。 (該当するものに○) ア 老朽化した住宅ストックの更新 イ 安全面、衛生面等の居住環境の改善 ウ 子育て世帯、高齢者、障害者等の居住の安定の確保 エ 既存住宅ストックの有効活用 オ まちなか居住の推進 カ 地方定住の推進 キ 住宅・建築物の安全・安心確保 ク 良好な住環境の整備 ク 地域の特色ある街並みの整備 コ その他(地域の実情に応じた緊急性の高い課題を記入)	○
II. 計画の効果・効率性	
①指標・数値目標と事業内容の整合性が確保されている。	○
②十分な事業効果が確認されている。	○
③事業連携等による相乗効果・波及効果が得られるものとなっている。	○
④地域資源の活用は、ハードとソフトの連携等を図る計画である。	○
III. 計画の実現可能性	
①まちづくりに向けた機運がある。	○
②事業内容に関し、住民に対する説明等が行われている。	○
③事業実施に当たり、地元組織との連携が図られている。	○
④継続的なまちづくりの展開が見込まれる。	○